

「ママのヘアスタイル」

知り合いの若いママさんが髪を切りました。

肩より少し長い髪を襟足が見えるくらいにカットしました。

すると6歳の長男がそれを受け入れられなかったようです。

髪の毛が逆立った、けっしてきれいとは言えないママの絵を描いてきたといいます。

子どもにとって母親とは変化しない、あるいは変化してはいけない存在なのでしょうか。

いつの日か人は誰でも変わる、この点に気づいた時が成長の証といえるでしょう。



それでもヘアスタイルが変わった母親に対してびっくりして泣くのではなく、意味深な絵で抗議するこの子はしっかり発達していると思います。

ちなみにもうすぐ3歳になる次男の反応はなかったようです。これはまだ幼さゆえでしょう。

一緒に暮らす家族ならば、小さな変化もすかさず気づく、その方が豊かな生活になりそうです。